



松山空港利用促進協議会

松山机场利用促进协议会

〒790-8570
松山市一番町四丁目4-2
愛媛県企画情報部管理局交通対策課
(089) 912-2252

邮编790-8570
松山市一番町四丁目4-2
愛媛県企画情報部管理局交通対策課
(089) 912-2252

<http://www.matsuyama-airport.co.jp/>

〔表紙の写真〕

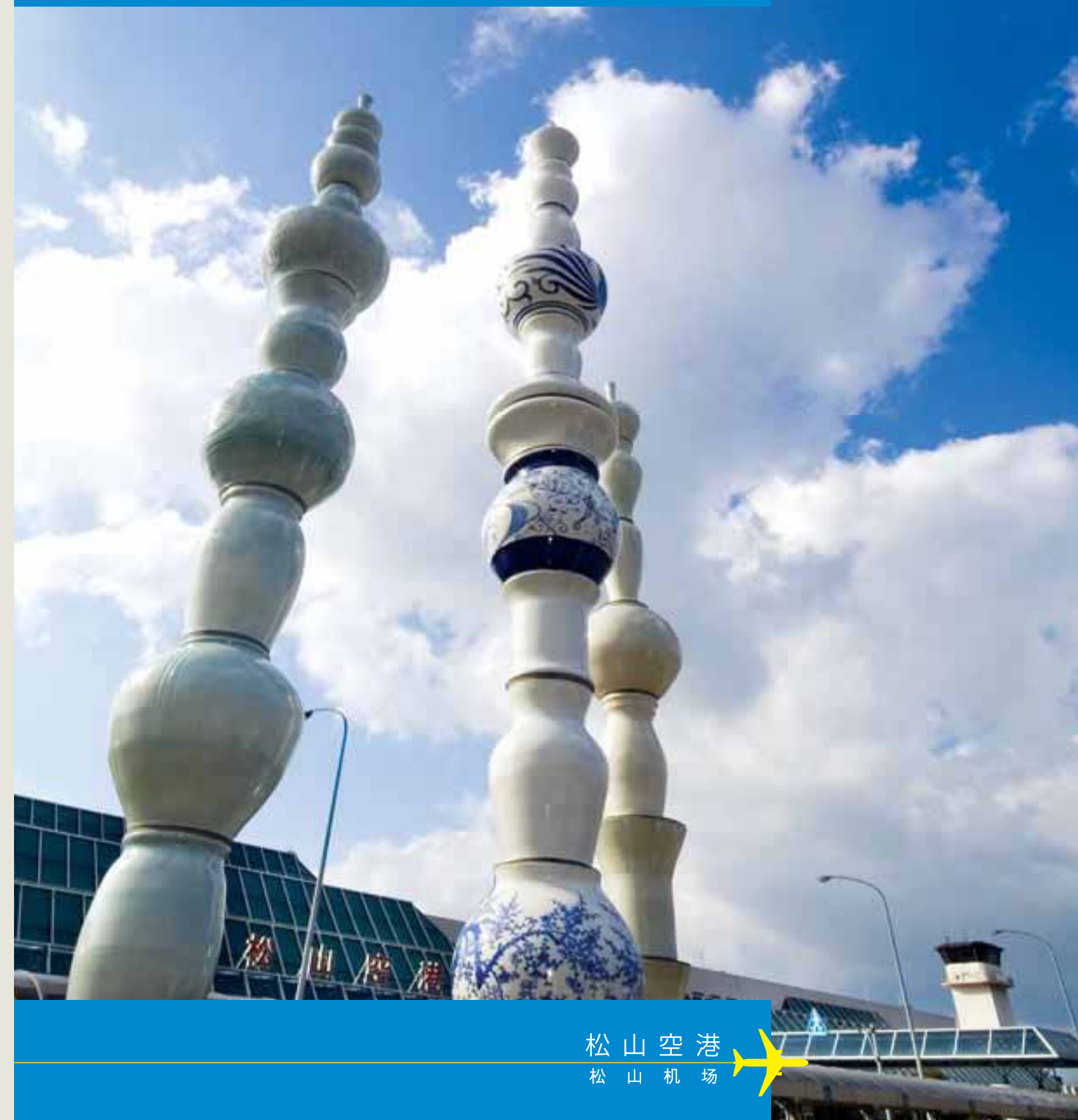
松山空港ターミナルの正面にそびえ立つ砥部焼のモニュメント
「えひめ三美神」は、安全で快適な空の旅を祈念したものです。

〔封面图片〕

耸立于松山机场大楼正面的砥部陶器纪念碑“爱媛三美神”
祈祷着空中之旅安全舒适。

このパンフレットは、財団法人空港環境整備協会の助成により作成しています。発行：平成19年2月
本小冊子由財団法人机场环境整備协会赞助。发行：2007年2月

MATSUYAMA AIRPORT



松山空港
松山机场





愛媛の空の玄関

松山空港は、県都松山市の中心部から西へ約6kmの沿岸部に位置し、市内から非常に近い便利な空港です。

昭和47年に、中四国で初めてジェット機の就航する空港として整備されて以来、平成3年には、滑走路の2,500mへの延長や新ターミナルビルの建設、平成6年には、国際線ターミナルビルの完成により、大型機の就航や国際化へ対応した近代空港となり、全国でも屈指の地方空港として、着実な発展を続けております。



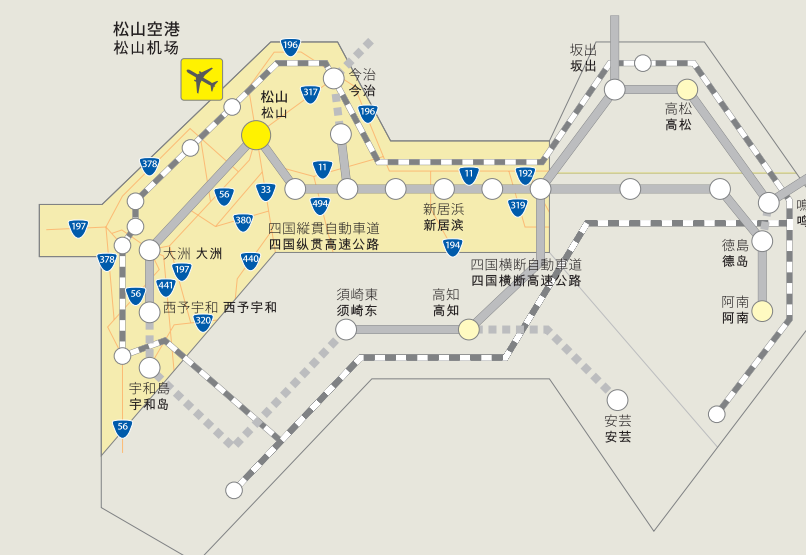
愛媛の空中玄関

松山机场位于县政府所在地松山市中心部向西约6公里的沿海地区，从市内前往机场十分方便。

松山机场自1972年作为日本中四国地区的第一个喷气式飞机起降的机场建成以来，于1991年将跑道延长到2,500米，并建造了新航站楼，1994年修建了国际航线航站楼，成为可起降大型飞机，适应国际化的现代机场，作为日本全国屈指可数的地方机场仍在持续稳步发展。



位置図 位置图



空港からの交通

JR松山駅 20分
愛媛県庁 25分
松山城 30分
道後温泉 40分
松山インター 30分

机场出发的交通

JR松山駅 20分钟
爱媛县政厅 25分钟
松山城 30分钟
道后温泉 40分钟
松山高速公路出入口 30分钟



海外を結ぶ翼

松山空港では、昭和54年から国際チャーター便が運航されており、韓国、シンガポール、中国など、近隣アジア諸国を中心に多くの運航実績が積み重ねられているほか、ハワイ、オーストラリアやヨーロッパなどへも翼が広がっています。

この実績を踏まえ、国際定期路線の開設に取り組んだ結果、平成7年4月には、初の国際定期便となるソウル線が就航し、平成16年7月には、上海線が就航するなど、松山空港の国際化が図られています。今後もさらなる国際化を促進し、世界への扉を開いていきます。

連結海外の翅膀

松山机场自1979年起国际包机开航，不仅以韩国、新加坡、中国等亚洲近邻各国为中心积累了丰富的航运业绩，还将航线扩展到夏威夷、澳大利亚和欧洲等。

在这些业绩的基础上，不断开设国际定期航线，1995年4月松山-首尔线开通，成为第一个国际定期航线，2004年7月松山-上海线开通等，松山机场不断走向国际化。今后将进一步促进国际化，向世界打开大门。

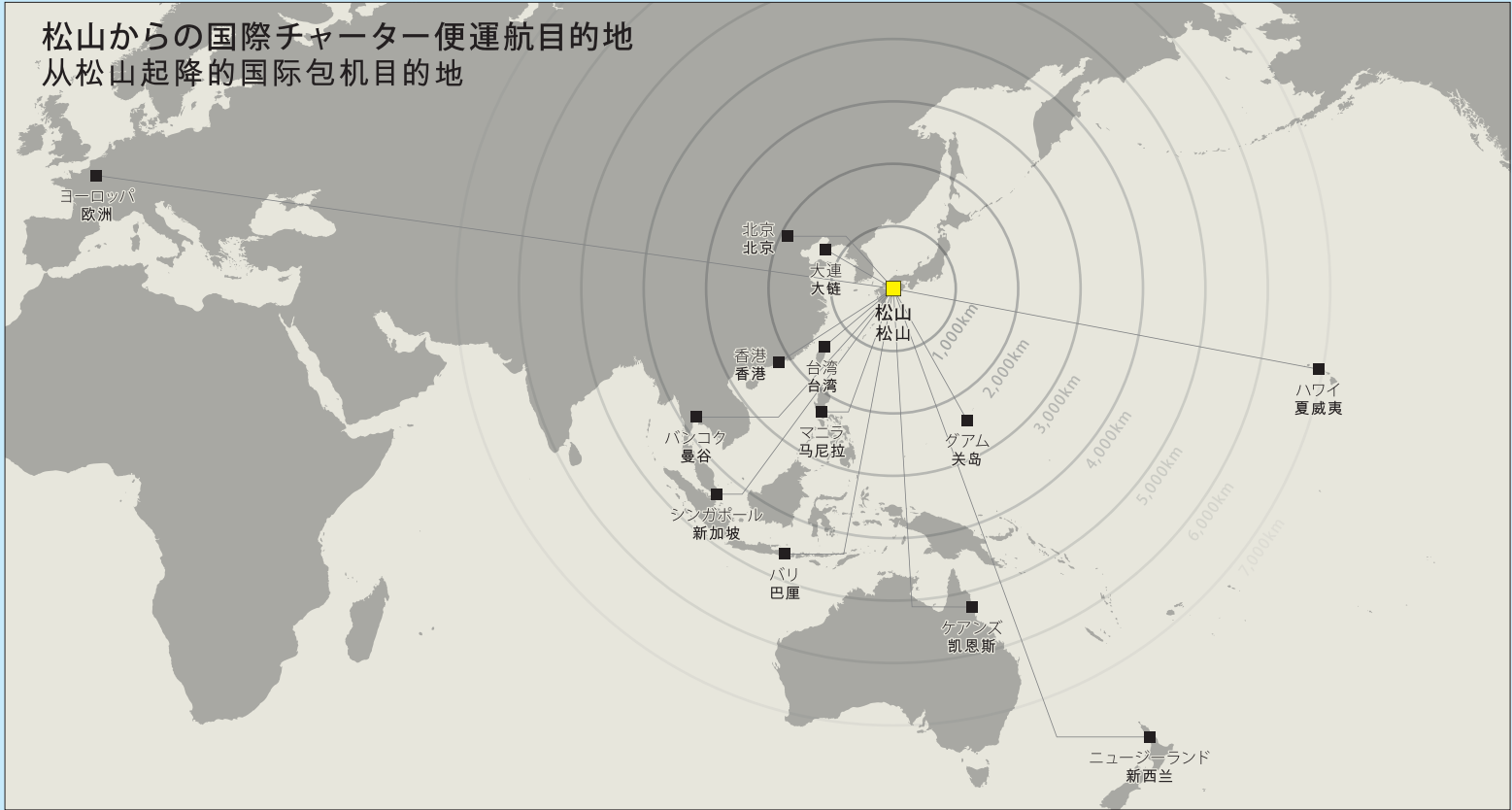
松山空港の国際定期路線（2007年2月）

松山机场的国际定期航线（2007年2月）

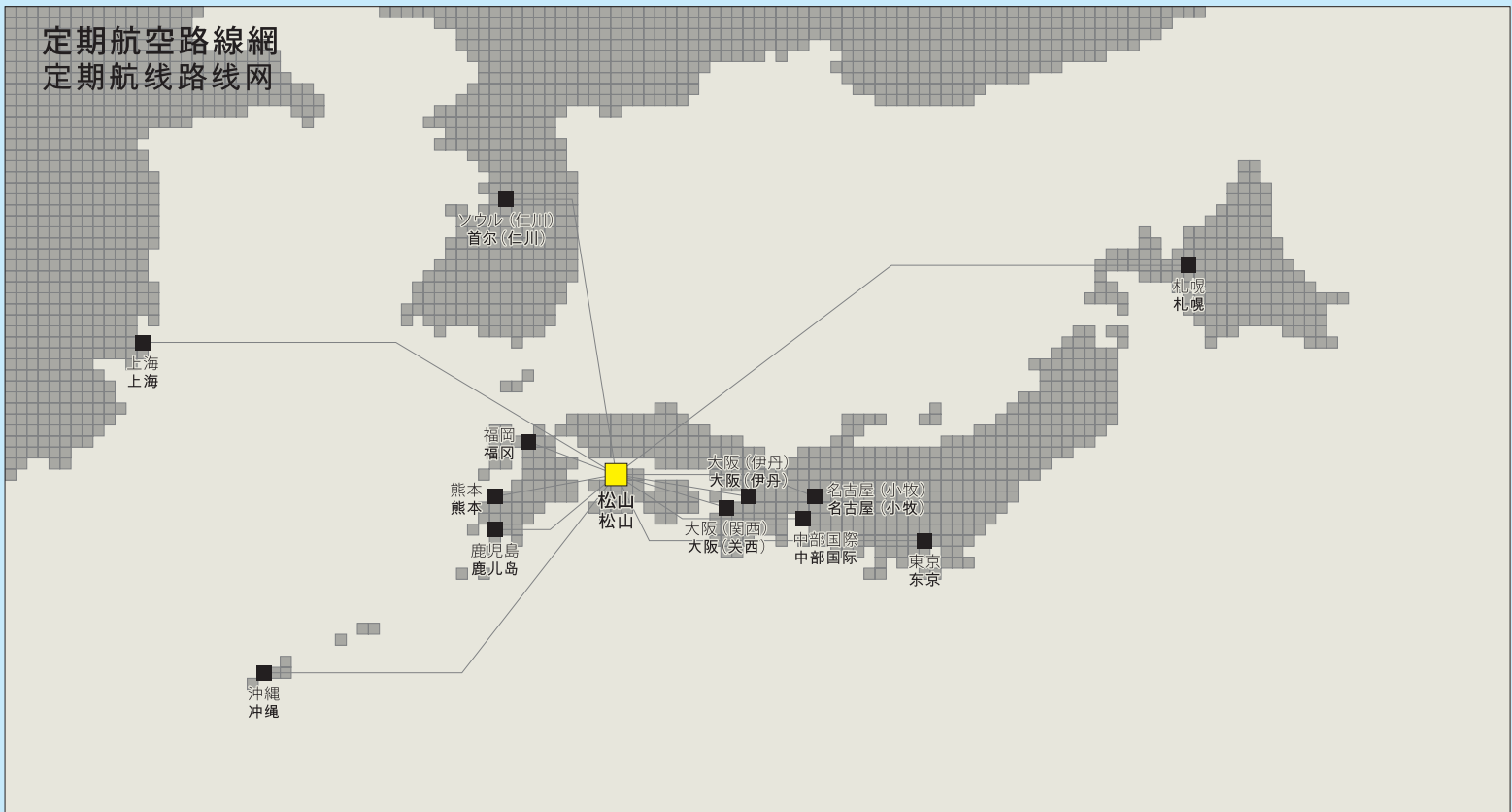
路線名 航线名	運行会社 运行公司	機種 机种	便数 航班数	距離 (km) 距离 (km)	所要時間 所需时间
ソウル (仁川) 首尔 (仁川)	OZ	A320	週3 每周3班	687	1:40
上海 上海	MU	A320	週2 每周2班	1086	1:45

OA アシアナ航空 韩亚航空
MU 中国東方航空 中国东方航空

松山からの国際チャーター便運航目的地 从松山起降的国际包机目的地



定期航空路線網 定期航线路线图



国内高速交通を担う翼

松山空港は、東京、大阪をはじめ、北は札幌から南は沖縄まで10空港へ国内線が展開しています。これからさらさらに便利な空港となるよう、路線網の一層の拡充を目指します。

肩负国内高速交通重任的翅膀

松山机场的国内航线飞往东京、大阪等，北到札幌，南至冲绳，共10个机场。今后还将进一步扩充航线网，成为更便利的机场。

松山空港の国内定期路線（2007年2月）

松山机场的国内定期航线（2007年2月）

路線名 航线名	運行会社 运行公司	機種 机种	便数 (往復/日) 航班数 (往返 / 天)	距離 (km) 距离 (km)	所要時間 所需时间
東京 东京	ANA	B777-200 A767-300	6	859	1:20
	JAL	A300-600R B767-300 MD90	4		
大阪 (伊丹) 大阪 (伊丹)	ANA	B767-300 A320 DASH8-400	7	378	0:50
	JAC	DASH8-400 SAAB340B	8		
大阪 (関西) 大阪 (关西)	ANA	B737-500 A320	2	353	0:45
札幌 札幌	ANA	A320	1	1484	2:10
名古屋 (小牧) 名古屋 (小牧)	JAL	CRJ200	2	557	1:00
中部国際 中部国际	ANA	F50 DASH8-400	3	544	1:05
福岡 福岡	JAL	MD81	2	314	0:45
	JAC	SAAB340B	1		
熊本 熊本	AMX	DASH8-100	1	333	0:50
鹿児島 鹿児島	JAC	SAAB340B	1	377	1:00
沖縄 冲绳	JTA	B737-400	週4 每周4班	1072	1:55

ANA 全日空 全日空
JAL 日本航空 日本航空
JAC 日本エアコミューター 日本空中运输
AMX 天草エアライン 天草航空
JTA 日本トランスオーシャン航空 日本越洋航空

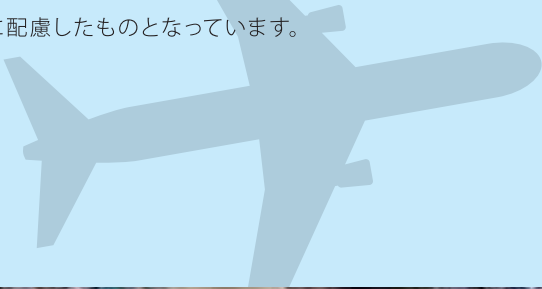
松山空港に乗り入れている主な機材 开进松山机场的主要飞机





利用に配慮したターミナル地域

松山空港は、2,500m滑走路の供用と同時に、国内線旅客ターミナルビルも大きく生まれかわりました。さらに、平成6年には、ソウル線や国際チャーター便の運航施設となる国際旅客ターミナルビルが、国内線と棟続きに一体的なデザインで開館しました。また、旅客ターミナルビルの正面には、バスやタクシーの乗降場所の確保はもちろんのこと、駐車場も整備されているなど、ターミナル地域は、空港を利用する際の利便性に配慮したものとなっています。



便于旅客利用的航站楼地区

松山机场在2,500米跑道交付使用的同时，也重新修建了国内航线的候机楼。并在1994年作为松山-首尔线和国际包机的通航设施修建了国际候机楼，该候机楼与国内航线的候机楼为整体设计。候机楼的正面不仅确保了巴士和出租车的乘降场所，还修建了停车场等，航站地区从总体上考虑到了旅客利用机场时的便利性。



松山空港施設概要 松山机场设施概要

設置管理者		国土交通大臣 国土交通大臣
種類等級		公共用陸上飛行場第二種 公共用陆地机场第二种
所在地		松山市南吉田町 松山市南吉田町
標点位置		北緯33°49'26° 北緯33°49'26° 東経132°42'08° 东经132°42'08° 標高4.0m 标高4.0m
面積		135ha 约135公顷
基本施設	滑走路 跑道	(L) 2,500m×(W) 45m (长) 2,500米×(宽) 45米 (方位) 北130°32'34°東(真方位) (方位) 北130°32'34°東(真方位)
	舗装強度 跑道强度	LA-1
	着陸帯 降落带	(L) 2,620m×(W) 300m (长) 2,620米×(宽) 300米
	誘導路 滑行道	総延長2,847m、幅23mを標準とする 标准为总长2,847米、宽23米
	エプロン 停机坪	98,777㎡ Ljet4/ベース 4个大型喷气式飞机用泊位 Mjet1/ベース 1个中型喷气式飞机用泊位 小型機用 小型飞机用
付属施設	駐車場 停车场	978台 859个车位
	ターミナルビル 候机楼	国内線RC3階 国内航线RC3层 14,965㎡ 国際線RC2階(一部3階) 国际航线RC2层(部分为3层) 4,121㎡
	庁舎 建筑物	RC2階(一部6階) RC2层(部分为6层) 1,759㎡
	貨物ビル 货运大楼	8,600㎡
空港略号 机场代码		MYJ/RJOM



空港新時代までの歩み

歴史を持つ松山空港は、時代の要請に応じて滑走路が600m、1,200m、2,000m、2,500mと段階的に整備供用され、これとともに運航機材のジェット化・新鋭化や路線網の充実が進展しました。

松山空港のプロフィール

昭和16年	6月	旧日本海軍の航空基地として建設に着手
昭和18年	10月	600m滑走路の松山海軍基地が完成
昭和20年	8月	終戦とともに連合軍に接収。英連邦軍の小型機用連絡飛行場として使用
昭和27年	7月	連合軍の接収解除
昭和31年	3月	松山～大阪間で民間旅客輸送を不定期にて開始
昭和33年	2月	空港整備法に基づく第2種空港として指定
昭和35年	10月	1,200m滑走路の供用開始
昭和36年	9月	松山～広島線の就航（～平成11年3月）
昭和37年	12月	松山～高松～東京線の就航
昭和40年	11月	松山～東京直行便の就航
昭和41年	1月	松山～福岡線の就航
昭和42年	4月	第一次空港整備5カ年計画（42～46年度）で、滑走路の延長計画等に着手
昭和46年	5月	松山～名古屋線の就航
昭和47年	3月	松山～岡山線の就航（～昭和56年10月）
		松山～宮崎線の就航（～平成17年2月）
	4月	2,000m滑走路の供用開始、中・四国初（全国で6番目）のジェット化空港へ
昭和48年	6月	海側からの離着陸を基本とする航空機騒音軽減運行（優先滑走路方式）規制開始
昭和53年	11月	松山空港ビル（株）の設立
	12月	松山～鹿児島線の就航
昭和54年	4月	国際チャーター便の第一便が香港へ
昭和56年	10月	第4次空港整備5カ年計画（56～60年度）で、2,500m滑走路の整備を決定
昭和60年	10月	滑走路延長、ターミナル地域拡張工事に着手
昭和61年	11月	松山～沖縄線の就航
平成元年	7月	運用時間を13時間に延長（8:00～19:30→7:30～20:30）
平成3年	10月	松山～札幌線の就航
	12月	2,500m滑走路、新旅客ターミナルビルの供用開始、ジャンボジェット化空港へ
平成4年	1月	松山空港利用促進協議会の設立（愛媛県、松山市、経済団体、関係企業で構成）
	9月	新貨物ターミナルビルの供用開始
平成6年	9月	松山～関西線の就航
	12月	国際線ターミナルビルの供用開始
平成7年	4月	松山～ソウル線の就航
平成8年	9月	松山～仙台線の就航（～平成10年12月）
平成9年	12月	松山～小松線の就航（～平成11年6月）
平成10年	6月	松山～松本線の就航（～平成13年7月）
平成16年	7月	松山～上海線の就航
	10月	松山～熊本線の就航
平成17年	2月	松山～中部国際線の就航
	7月	運用時間を14時間に延長（7:30～20:30→7:30～21:30）

[600m] 1943～

600m時代
（昭和32年撮影）
600米時代
（1957年拍摄）



[1,200m] 1960～

1,200m時代
（昭和47年撮影）
1,200米時代
（1967年拍摄）



[2,000m] 1972～

2,000m時代
（昭和47年撮影）
2,000米時代
（1972年拍摄）



[2,500m] 1991～

2,500m拡張後
（平成16年撮影）
扩建成2,500米后
（2004年拍摄）



走向机场新时代的历程

有一定历史的松山机场根据时代的需要，跑道从600米、1,200米、2,000米到2,500米有阶段地修建并交付使用，同时飞机也向喷气式客机化、先进化发展，航线网也不断充实。

松山机场历史

1941年	6月	作为原日本海軍の航空基地开始动工建设
1943年	10月	建成600米跑道的松山海軍基地
1945年	8月	战后被联合国軍接收。用作英联邦軍小型飞机用的联络机场
1952年	7月	解除联合国軍的接收
1956年	3月	开始飞行松山～大阪間の不定期民間客機航班
1958年	2月	根据机场修建法指定为第2种机场
1960年	10月	1,200米跑道开始交付使用
1961年	9月	松山～広島线开航（～1999年3月）
1962年	12月	松山～高松～東京线开航
1965年	11月	松山～東京直达班机开航
1966年	1月	松山～福岡线开航
1967年	4月	第一次机场建设5年计划（1967～1971年度）中着手延长跑道的计划
1971年	5月	松山～名古屋线开航
1972年	3月	松山～岡山线开航（～1981年10月）
		松山～宮崎线开航（～2005年2月）
	4月	2,000米跑道开始交付使用，成为中・四国地区の第一个（全国第6个）喷气式客机化机场
1973年	6月	开始基本上从靠海一侧起降的减轻飞机噪音的运行（优先跑道方式）限制
1978年	11月	成立松山机场大楼株式会社
	12月	松山～鹿児島线开航
1979年	4月	国际包机的第一次航班飞往香港
1981年	10月	第4次机场建设5年计划（1981～1985年度）中决定修建2,500米跑道
1985年	10月	跑道延长、航站楼地区扩建工程动工
1986年	11月	松山～沖縄线开航
1989年	7月	运行时间延长到13个小时（8:00～19:30→7:30～20:30）
1991年	10月	松山～札幌线开航
	12月	2,500米跑道、新候机楼开始交付使用，成为大型喷气式客机化机场
1992年	1月	成立松山机场利用促进协议会（由爱媛县、松山市、经济团体、相关企业组成）
	9月	新货运大楼开始交付使用
1994年	9月	松山～関西线开航
	12月	国际线航站楼开始交付使用
1995年	4月	松山～首尔线开航
1996年	9月	松山～仙台线开航（～1998年12月）
1997年	12月	松山～小松线开航（～1999年6月）
1998年	6月	松山～松本线开航（～2001年7月）
2004年	7月	松山～上海线开航
	10月	松山～熊本线开航
2005年	2月	松山～中部国际线开航
	7月	运行时间延长到14个小时（7:30～20:30→7:30～21:30）



松山空港でみつけた飛行機発明家・二宮忠八の夢の軌跡 在松山机场寻觅到的飞机发明家二宫忠八的梦想轨迹

玉虫型飛行器（たまむしがたひこうき）

愛媛県八幡浜市出身の二宮忠八は、ライト兄弟に先駆け、1891年『鳥型飛行器』による動力飛行実験に成功しました。続けて、人間を乗せることのできる「玉虫型飛行器」を設計しましたが、資金の調達に手間取る間に、ライト兄弟の有人飛行実験成功を知り、研究を断念することとなりました。残念ながら、実際に大空を飛行することはなかった「玉虫型飛行器」の模型は、国内線到着ロビーで優雅に羽ばたいています。

吉丁虫型飛行器

出生于爱媛县八幡浜市的二宫忠八在莱特兄弟之前，于1891年就用“鸟型飞行器”成功地进行了动力飞行实验。接着又设计了一种人能够乘坐的“吉丁虫型飞行器”，但在筹集资金的过程中，得知莱特兄弟的有人飞行实验获得成功，于是放弃了自己的研究。可惜未能实际翱翔天空的“吉丁虫型飞行器”的模型在国际航线到达厅优雅地展翅迎客。



トロボのモニュメント

松山空港の緑地景観は、「空への憧れ」をテーマで設計されています。そのシンボル景石には、二宮忠八が、昆虫や鳥が大空を自由に飛び回る姿を熱心に観察したことにちなんで、トロボが刻まれています。

蜻蜓紀念柱

这是松山机场的绿地景观，是以“对蓝天的憧憬”为主题设计的。根据二宫忠八细心观察昆虫和鸟类自由翱翔天空的情形，在石柱上雕刻了飞翔的蜻蜓。



松山空港のお仕事拝見

参观松山机场的工作



航空管制官

管制塔からパイロットに離着陸の指示を出します。

航空管制官

从管制塔向飞机驾驶员发出起降指示。



マーシャラー

滑走路に着陸した飛行機を、バドルを振って機長に合図しながら駐機場へ誘導します。

引导员

挥动指挥棒向机长发出信号，将降落在跑道上的飞机引导到停机坪。



チェックイン業務

航空会社のカウンターで、搭乗手続きなどを行います。

登机业务

在航空公司的登机手续柜台，办理机票的登机手续。



貨物ハンドリング業務

貨物や旅客の手荷物の飛行機への積み卸しを行います。

货运业务

将货物以及旅客的行李向飞机上装卸。



航空整備士

飛行機を安全に飛行させるために、機体の点検・整備を行ないます。

飞机机修师

为确保飞机安全飞行，对飞机进行检修。



警備・保安検査官

各ゲートで乗客の手荷物検査やボディチェックなどのセキュリティチェックを行います。

警卫・保安检查官

在各登机口对旅客的手提行李和人身进行检查等安检工作。



ゲート業務

搭乗ゲートで、搭乗案内のアナウンスをしたり、乗客が全員飛行機に搭乗したか確認します。

登机口业务

在登机口广播登机指南，确认旅客全部登上飞机。



空港ではたらく車

机场工作中使用的各种车辆



トローリングカー・コンテナドリー

荷物が入ったコンテナを乗せた台車（ドリー）を牽引する車両。

牵引车

用于牵引装载集装箱台车的车辆。



ハイリフトローダー

コンテナなどを機体へ搭降載するためのリフトが付いた専用車両。

増升装运车

用于将集装箱等装卸到飞机上的一种附带升降系统的专用车辆。



ベルトローダー

乗客の手荷物などを機内に積み込むためのベルトコンベアーを装備した車。

带式装载机

用于将乘客行李等装入机内的一种装备有带式输送机的车辆。



トローリングカー

自力ではバックできない飛行機を移動させるための牽引車両。

牵引车和货箱运输车

用于移动不能自行后退飞机的牵引车辆。



燃料給油車

（サービサー）飛行機の燃料タンクへ給油するための車。

燃油加油车

一种用于给飞机的油箱加油的车辆。



給水車&汚水車

機内に清水を給水するトラックと客室内の汚水进行处理をするトラック。

给水和污水车

一种给机内供应清水的卡车和处理客舱内污水的卡车。



おだやかな時間が流れる 愛媛へようこそ

愛媛県は、「美しい女性」を意味する県名の通り、穏やかで豊かな自然に恵まれた美しい土地です。西日本最高峰の石鎚山をはじめ、瀬戸内海の絶景が楽しめるしまなみ海道、3000年の歴史を誇る道後温泉など、みどころがいっぱいです。

内子の町並み

木蠟と和紙の生産で栄えた内子には、江戸時代から明治にかけての古い町並みが残る。大正時代の芝居小屋「内子座」も見学可能だ。

内子街道

这里保留了从江戸时代到明治时代的古街道，当时内子町盛产木蜡和日本纸。



遊子の段畑

宇和島の遊子地区に残る石積みの段々畑。急斜面の麓から山頂まで整然と続く石積みはまるで古代ピラミッドのようで、見る者を圧倒する。

遊子梯田

宇和島の遊子地区保留下来的石砌梯田，从坡度较陡的山麓到山顶，石砌的梯田层层叠叠井然有序，宛如古代金字塔，令游客叹为观止。

大洲の町並み

清流・肱川沿いに開けた大洲は、「伊予の小京都」といわれる城下町。風流な山荘庭園やレトロな赤煉瓦館など見どころも多い。

大洲街道

沿清流・肱川开拓の大洲城被誉为“伊予的小京都”，有雅致的山莊庭院和怀旧情调的红砖墙馆等景点。

宇和海海中公園

愛媛県の南端に位置し、美しい海とカラフルなサンゴや熱帯魚が見られるエリア。海中展望船で気軽に海の中を鑑賞できる。

宇和海海中公園

公园位于爱媛县南端，在这一带可以看到美丽的海洋和色彩缤纷的珊瑚、热带鱼。还可乘坐海中眺望游船观赏海中景色。



欢迎您到恬静时光缓缓流淌的 爱媛县

爱媛县正如县名“美丽女子”的含义一样，是一片恬静富饶深受大自然恩惠的美丽的土地。这里有西日本的最高峰石鎚山，有能欣赏瀬戸内海绝景的岛波海上通道，还有3000年历史的道后温泉等许多值得一游的地方。



佐田岬

佐田岬は、全長約50kmの日本一細長い半島。海の幸が豊かで、岬（はな）アジや岬（はな）サバなどの人気ブランド魚の産地としても有名。

佐田岬

佐田岬全長約50公里，是日本最细长的半岛。海产丰富，是著名的岬竹荚鱼、岬青花鱼等人气品牌鱼的产地。

石鎚山

標高1982mを誇る西日本最高峰。南麓には清流と岩の景観が美しい面河溪谷が広がる。

石鎚山

这是海拔1982米的西日本最高峰。南山麓是一片清溪和岩石景观美丽的面河溪谷。



瀬戸内しまなみ海道

本州と四国に囲まれた瀬戸内海に浮かぶ島々を11本の橋で結ぶ風光明媚な海の道。

瀬戸内島波海上通道

日本本州和四国环绕的瀬戸内海上的点点小岛被11座桥梁连接起来的风光明媚的海上大道。

西条まつり

太鼓と鉦のお囃子につけて、優美でできらびやかなだんじりや太鼓台が市内を練り歩く秋祭り。10月14～17日に開催。



西条庙会

这是秋季庙会，在大鼓和鉦鼓的伴奏下，优美而华丽的山车和大鼓台在市内游行。10月14～17日举行。

新居浜太鼓祭り

重さ約2.5tの豪華絢爛な太鼓台を、150人余りのかき夫たちが担ぎあげる勇壮華麗な男祭り。10月16～18日に開催。



新居浜大鼓节

这是气势壮阔而华丽的男子节，150多名轿夫抬着重约2.5吨的豪华绚丽的大鼓台，气势磅礴。10月16～18日举行。

翠波高原

標高750mの地に広がる花の名所。菜の花、コスモス、ポピーなど四季折々に美しい花が咲く。

翠波高原

海拔750米的赏花名胜。油菜花、大波斯菊、红色罂粟花等四季花卉争艳。



東予 东予

道後温泉

日本最古といわれる天下の名湯。湯の町のシンボルである道後温泉本館は、国の重要文化財に指定されている。

道后温泉

被誉为日本最古老的天下名泉。温泉之乡的象征——道后温泉主馆被指定为国家重要文化财产。



松山城

松山市内中心部の勝山山頂にそびえる四国最大の城。春には桜の名所としても有名。

松山城

耸立于松山市内中心部胜山山顶的四国最大的城堡。春季是赏樱的名胜。

坊っちゃん列車

明治時代に走っていた機関車を復元したレトロな電車。夏目漱石の小説『坊っちゃん』に登場することから「坊っちゃん列車」と呼ばれている。

少爷列车

这是将明治时代行驶的机车复原的怀旧电车。因夏目漱石的小说《少爷》中写到过这一列车，故被称为“少爷列车”。

坂の上の雲ミュージアム

司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』や松山出身の主人公たちの魅力を伝える、まちづくりの核施設。大胆な3角形の建物は、建築家・安藤忠雄氏の設計。平成19年4月28日開館。

坂上之云博物館

该博物馆以司马辽太郎的小说《坂上之云》中描写的松山出生的主人公们建设城市的核心设施。大胆的三角形建筑由建筑家安藤忠雄设计。博物馆将于2007年4月28日开馆。



坊っちゃん劇場

夏目漱石の小説『坊っちゃん』の発表100年にあたる、平成18年にオープンした西日本初の常設劇場。愛媛の歴史・伝統文化を題材にした演劇を上演している。

少爷剧场

这是夏目漱石的小说《少爷》发表100周年的2006年开张的西日本首家常设剧场。主要上演以爱媛历史和传统文化为题材的剧目。

